

正会員

北海道地区

- 1 ヨコハマタイヤリトレッド株式会社 北海道事業所
- 2 トーヨーリトレッド株式会社 小樽工場
- 3 ブリヂストン BRM 株式会社 千歳事業所
- 4 株式会社ダンロップリトレッドサービス 北海道工場

東北地区

- 1 ブリヂストン BRM 株式会社 仙台事業所

関東地区

- 1 ブリヂストン BRM 株式会社 本社・加須事業所
- 2 ヨコハマタイヤリトレッド株式会社 埼玉事業所
- 3 東光タイヤ工業株式会社 埼玉営業本部
- 4 東光タイヤ工業株式会社 那須事業所
- 5 五味自動車工業株式会社
- 6 トーヨーリトレッド株式会社 本社・糸魚川工場

東海北陸地区

- 1 ブリヂストン BRM 株式会社 関事業所
- 2 ヨコハマタイヤリトレッド株式会社 名古屋事業所
- 3 北陸リトレッド株式会社

近畿地区

- 1 株式会社ダンロップリトレッドサービス 本社・小野工場

西日本地区

- 1 ヨコハマタイヤリトレッド株式会社 本社・尾道事業所
- 2 ブリヂストン BRM 株式会社 防府事業所
- 3 日米ゴム株式会社

準会員

- a 名交タイヤ株式会社…………… 名古屋市港区
- b 大阪自動車タイヤ株式会社…………… 泉大津市
- c 有限会社西日本ケンタイヤ商事…………… 北九州市
- d 有限会社オリエントリトレッド…………… 鹿児島市



更生タイヤ全国協議会
Japan Retreaders' Association

〒104-0061
東京都中央区銀座1-14-5 第2五味ビル内
TEL:03 (3561) 5741 FAX:03 (3561) 3494

JRAホームページ
<https://www.retread.jp/>



更生タイヤ全国協議会

省資源と CO₂ 削減に貢献できるリトレッドタイヤ

省資源

※大型トラック・バス用タイヤの例

リトレッドタイヤは、新品タイヤ製造時と比べ、約32%の資源(ゴム)で製造できます。つまり、資源量を約68%削減することができます。



CO₂ 排出量の削減

※大型トラック・バス用タイヤの例

リトレッドタイヤは、タイヤ製造時におけるCO₂(温室効果ガス)排出量が、新品タイヤと比べ約64%削減できます。



リトレッドタイヤの CO₂ 削減量

タイヤサイズ 275/80R225 275/70R225

	新品タイヤ	リトレッドタイヤ	CO ₂ 削減量	比率	
原材料調達	147.9	42.5	105.4	28.7%	ゴム(天然ゴム合成ゴム)スチールコード各種添加剤の生産・加工時の排出量
製造段階	35.6	24.2	11.4	68.0%	タイヤ生産時の 重油 ガス 電力生産・使用時の排出量
小計	183.5	66.7	116.8	36.3%	
輸送段階	10.4	10.4	0	100.0%	新品タイヤ リトレッドタイヤ製品のトラック輸送時の排出量
廃棄時(熱処理)	57.5	57.5	0	100.0%	使用済みタイヤをサーマルリサイクル(熱処理)した時の排出量
合計	251.4	134.6	116.8	53.5%	

タイヤ1本を作る時、新品タイヤと比較し、リトレッドタイヤはCO₂を116.8KgCO₂e削減(約54%削減)できます。

新品タイヤのみ使用と新品タイヤ+リトレッドタイヤ併用した場合の CO₂ 排出量比較

	新品タイヤのみ使用		新品タイヤとリトレッドタイヤ併用			
	新品タイヤ本数	廃棄本数	新品タイヤ本数	リトレッド本数	廃棄本数	
10輪トラック	10	10	6	4	4	812Kg削減
CO ₂ 排出量	1835	575	1101	266.8	230	
CO ₂ 排出量合計	2410		1597.8			
6輪バス	6	6	2	4	4	582Kg削減
CO ₂ 排出量	1101	345	367	266.8	230	
CO ₂ 排出量合計	1446		863.8			
新品タイヤは全数廃棄		廃棄はリトレッドのみ。新品タイヤはリトレッド製造へ				

トラック1台(10輪車:新品6本+リトレッド4本装着)で、10輪全部新品タイヤ装着と比較し、CO₂を812KgCO₂e削減できます。
バス1台(6輪車:新品2本+リトレッド4本装着)で、6輪全部新品タイヤ装着と比較し、CO₂を582KgCO₂e削減できます。

厳しい検査と品質管理から生まれるリトレッドタイヤ

台タイヤの一次検査から始まり、受入検査、タイヤとしての品質を確保する製品検査まで厳しい検査体制による品質管理を経て、リトレッドタイヤは生産されています。

※台タイヤとは、新品タイヤが摩耗してリトレッド製造にまわるタイヤのこと。

タイヤ販売店

台タイヤ一次検査

- ①傷の有無
- ②溝の残り具合・異常摩耗



リトレッドタイヤ製造会社

台タイヤの受入検査

- ①目視・触手検査
- ②釘穴・貫通検査
- ③シアロ検査機による内部検査



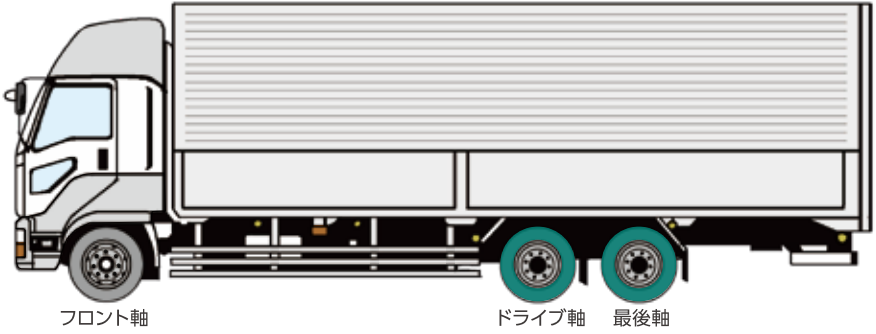
製品検査

- ①目視・触手検査
- ②耐圧検査
- タイヤ使用時と同じ内圧を充填



リトレッドタイヤはどこに装着すれば効率的に安全に使用できるか

大型トラック -1



フロント軸 ドライブ軸 最後軸

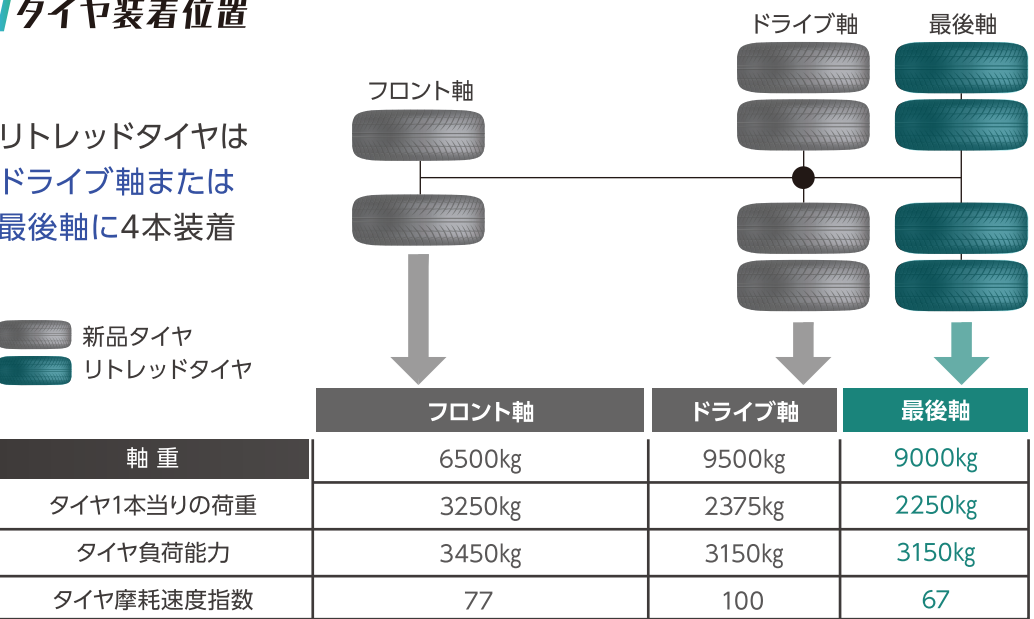
大型車2-D・4車両

総重量	25トン
タイヤサイズ	275/80R22.5 151/148J
タイヤ負荷能力	[単輪] 3450kg [複輪] 3150kg

タイヤ装着位置

リトレッドタイヤは
ドライブ軸または
最後軸に4本装着

新品タイヤ
リトレッドタイヤ

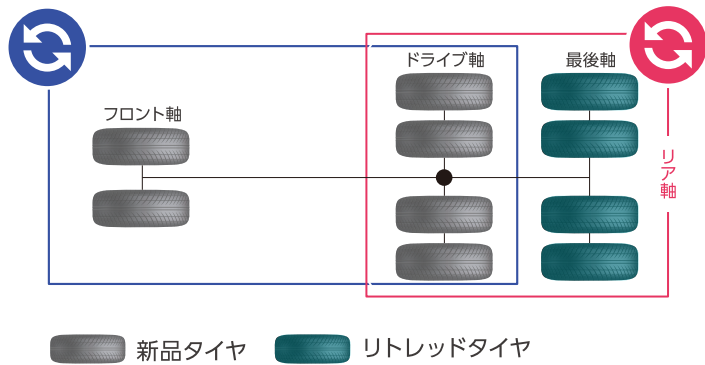


※ドライブ軸を100として指数が少ないのは、摩耗速度が遅い。指数が多いのは、ドライブ軸より摩耗速度が速い。

ローテーション

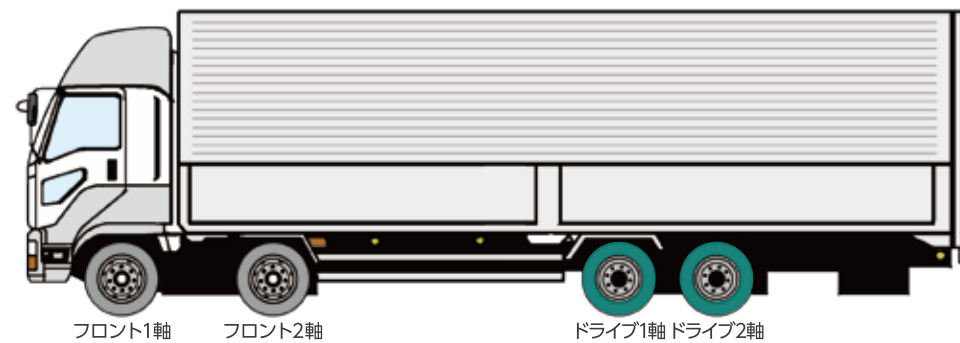
新品タイヤは装着6本での
ローテーションを実施する

リトレッドタイヤはリア軸内で
ローテーションを実施する



厳しい検査と品質管理から生まれるリトレッドタイヤ

大型トラック-2



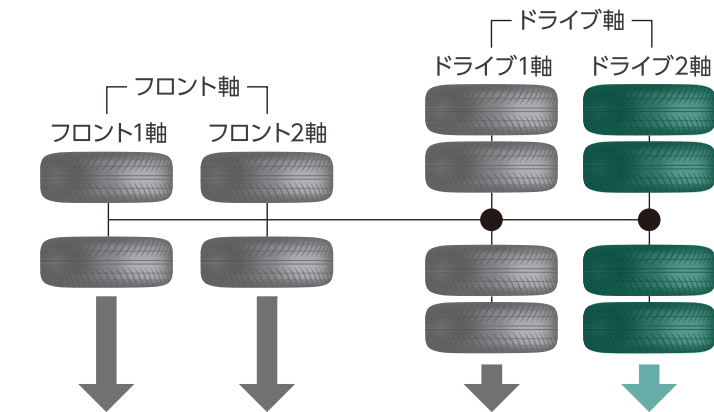
大型車2・2-D・Dフロント2軸車両

総重量	25トン
タイヤサイズ	245/70R19.5 136/134
タイヤ負荷能力	[単輪] 2240kg [複輪] 2120kg

タイヤ装着位置

リトレッドタイヤは
ドライブ1軸、
2軸のどちらかに
4本装着

新品タイヤ
リトレッドタイヤ

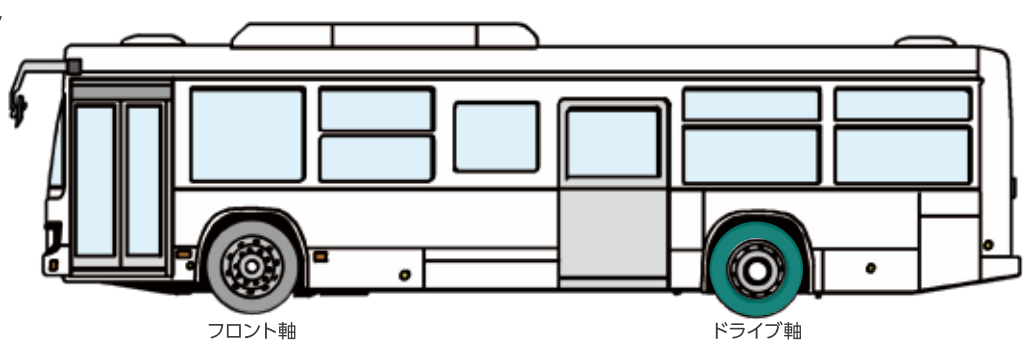


	フロント1軸	フロント2軸	ドライブ1軸	ドライブ2軸
軸 重	4400kg	4000kg	8000kg	8000kg
タイヤ1本当りの荷重	2200kg	2000kg	2000kg	2000kg
タイヤ負荷能力	2240kg	2240kg	2120kg	2120kg
タイヤ摩耗速度指数	120	70	100	85

※ドライブ軸を100として指数が少ないのは、摩耗速度が遅い。指数が多いのは、ドライブ軸より摩耗速度が速い。

リトレッドタイヤはどこに装着すれば効率的に安全に使用できるか

大型路線バス



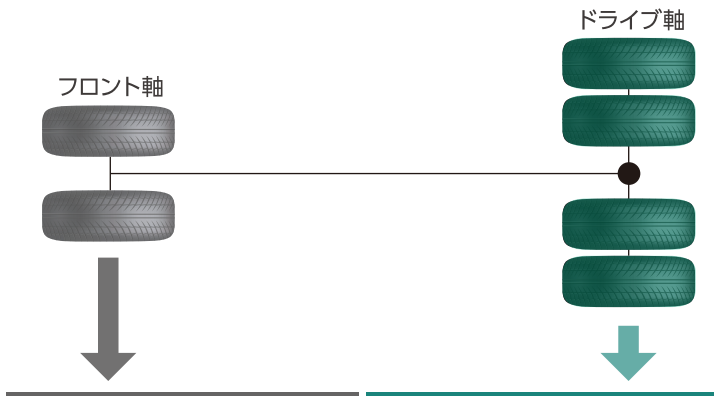
低床路線バス

総重量	15トン
タイヤサイズ	275/70R22.5 148/145
タイヤ負荷能力	[単輪] 3150kg [複輪] 2900kg

タイヤ装着位置

リトレッドタイヤは
ドライブ軸に
4本装着

新品タイヤ
リトレッドタイヤ

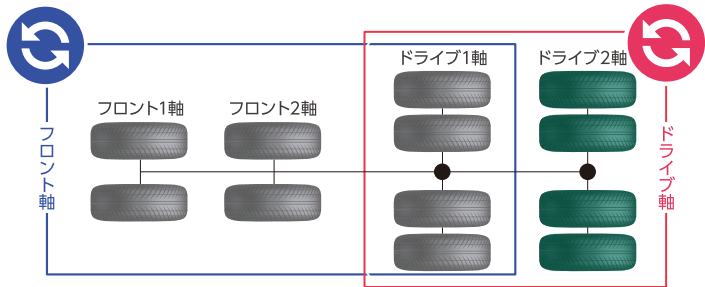


	フロント軸	ドライブ軸
軸 重	5700kg	9500kg
タイヤ1本当りの荷重	2850kg	2250kg
タイヤ負荷能力	3150kg	2900kg

ローテーション

新品タイヤはフロント軸4本と
ドライブ1軸4本で
ローテーションを実施する

リトレッドタイヤは
ドライブ軸内で
ローテーションを実施する



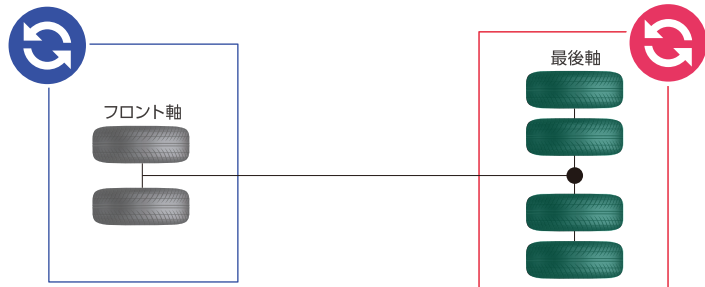
新品タイヤ
リトレッドタイヤ

※ドライブ1軸とドライブ2軸でローテーションをすると摩耗速度が同じくらいになる
※ドライブ軸に装着した新品タイヤと、フロント1軸・2軸の新品タイヤは
定期的にローテーションを行こなう

ローテーション

新品タイヤは
フロント軸左右で
ローテーションを実施する

リトレッドタイヤは
ドライブ軸内で
ローテーションを実施する



新品タイヤ
リトレッドタイヤ

※リトレッドする新品タイヤ摩耗終了品(台タイヤ)を生み出すために全輪新品タイヤを
装着する車両を設定